

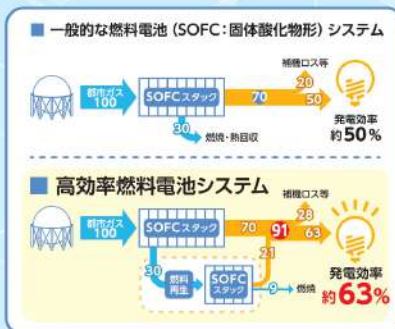


高効率燃料電池システム FC-6M

2024年10月
販売開始

世界最高レベルの発電効率63%※を実現

※自社調べ ※東京ガス株式会社との共同開発



燃料電池 (SOFC) を多段化して、その間に発電時に発生したH₂Oを除去する燃料再生機構を設けることにより、発電に利用する燃料の割合を高めて、5kWクラス最高レベルの発電効率を実現しました。

仕様

燃料	都市ガス 13A
出力電力 (定格時)	5.8kW
出力電力 (停電時自立運転)	標準: 1.5kW オプション: 最大5.0kW
AC発電効率	63%
製品外形 ^(※)	810mm×1,990mm ×1,880mm (W×D×H)
製品質量 ^(※)	900kg
タイプ	モノジェネレーション システム

※出力電力 (停電時自立運転) 標準1.5kWの場合

特長 ①

高効率な発電で 省エネ・CO₂削減に貢献

高効率な燃料電池の発電電力を活用することで、系統から電気を購入するよりも省エネルギーやCO₂排出量の削減に貢献可能。



※1 「水素・燃料電池戦略協議会 (第10回) 配布資料」 (図: 資源エネルギー庁作成) をもとに作成
※2 事業用自家発電のCO₂排出係数5年平均値 (2023年度)

特長 ②

防災対策機能を搭載

災害による停電時、発電を継続することができ最大5kWの電気の供給が可能です。
(5kW出力はオプション対応)



特長 ③

コンパクトで大容量の電力供給

複数台を連結設置することでお客さまの電力需要に応じて最適な発電出力を選択することが可能です。
(最大8台・2025年度から対応予定)



こんなところに・・・

都市部などの設置スペースが限られているエリアにおいては、コンパクトな設置スペースで高効率な電力を供給できるので省スペースで省エネルギー・CO₂排出量削減に貢献します。



ビルの屋上などの限られた設置スペースを有効活用して、設置することが可能です。

避難施設のような災害時に機能停止に陥る事を未然に防ぐことが求められている施設においては、非常時の電源確保手段の一つとして貢献します。



停電時も発電電力を照明や携帯の充電などに使用できるので災害時のレジリエンス強化に貢献。

今後もバイオガス・水素・合成メタン(e-methane) 対応検討を進め、脱炭素社会実現に向け貢献してまいります!

ミライのつながる ミウラフェア

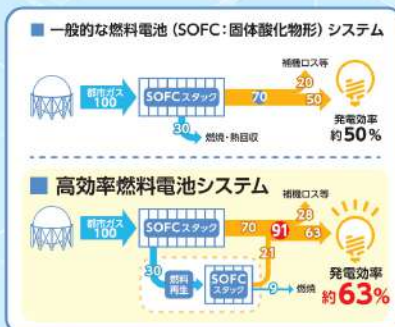


高効率燃料電池システム FC-6M

2024年10月
販売開始

世界最高レベルの発電効率63%※を実現

※自社調べ ※東京ガス株式会社との共同開発



燃料電池 (SOFC) を多段化して、その間に発電時に発生したH₂Oを除去する燃料再生機構を設けることにより、発電に利用する燃料の割合を高めて、5kWクラス最高レベルの発電効率を実現しました。

仕様

燃料	都市ガス 13A
出力電力 (定格時)	5.8kW
出力電力 (停電時自立運転)	標準: 1.5kW オプション: 最大5.0kW
AC発電効率	63%
製品外形 ^(※)	810mm×1,990mm ×1,880mm (W×D×H)
製品質量 ^(※)	900kg
タイプ	モノジェネレーション システム

※出力電力 (停電時自立運転) 標準1.5kWの場合

特長 ①

高効率な発電で 省エネ・CO₂削減に貢献

高効率な燃料電池の発電電力を活用することで、系統から電気を購入するよりも省エネルギーやCO₂排出量の削減に貢献可能。



※1 「水素・燃料電池戦略協議会 (第10回) 配布資料」 (図: 資源エネルギー庁作成) をもとに作成
※2 事業用自家発電のCO₂排出係数5年平均値 (2023年度)

特長 ②

防災対策機能を搭載

災害による停電時、発電を継続することができ最大5kWの電気の供給が可能です。
(5kW出力はオプション対応)



特長 ③

コンパクトで大容量の電力供給

複数台を連結設置することでお客さまの電力需要に応じて最適な発電出力を選択することが可能です。
(最大8台・2025年度から対応予定)



こんなところに・・・

都市部などの設置スペースが限られているエリアにおいては、コンパクトな設置スペースで高効率な電力を供給できるので省スペースで省エネルギー・CO₂排出量削減に貢献します。



ビルの屋上などの限られた設置スペースを有効活用して、設置することが可能です。

避難施設のような災害時に機能停止に陥る事を未然に防ぐことが求められている施設においては、非常時の電源確保手段の一つとして貢献します。



停電時も発電電力を照明や携帯の充電などに使用できるので災害時のレジリエンス強化に貢献。

今後もバイオガス・水素・合成メタン(e-methane) 対応検討を進め、脱炭素社会実現に向け貢献してまいります!

ミライのつながる ミウラフェア